

施設マネジメント室（第9回）

日 時 平成18年2月22日（水） 10時02分から10時55分

場 所 事務局2階小会議室1

出席者 望月事務局長、樋口靖（外国語学部）、豊島正之（アジア・アフリカ言語文化研究所）、
宮城徹（留学生日本語教育センター）、清水施設課長、早川会計課課長補佐、宮本施設課課長補佐
以上7名

報告事項 西尾久団地の土壌調査について

西尾久団地の重要財産譲渡に伴う中期計画の変更について

施設設備の点検・評価基準（案）について

研究室の什器類転倒・落下防止の点検について

その他

- ・研究講義棟ガレリア談話コーナーの設置について
- ・構内樹木剪定作業のお知らせについて
- ・平成18年度春季全国火災予防運動について

室長： 前回の議事要旨は異論なくそのままと

西尾久の土壌調査について

清水： 報告書の図面を示しながら説明

鉛の検出について報告

条例にのっとり、覆う等の処置を進めており、今後の調査の準備も進めている

室長： 西尾久団地の重要財産の譲渡について先日の役員会で了承済み（2月15日）

宮本： これに伴う中期計画の変更

売り払いのスケジュールについて説明

室長： 施設設備の点検評価基準（案）のその後について説明を

清水： 特段の指摘がないので原案のまま、了承とさせていただきます。

3月に基準に基づいて点検を行う（点検評価）

室長： 質問だが、役員会を含めて大学の構成員への周知は？

清水： これで役員会へあげます

室長： それでは構成員にはわからないので何らかの対策を

清水： はい

室長：転倒防止対策について

清水：移転時のものは対策が施されていたがその後の購入物品について対策が未実施のものが見受けられる。
メール等で周知したい

室長：（ここにおられる）先生方の意見を伺いたい

宮城：什器は対策されても中の本が出てしまうのは個人でやれということですか

清水：今、考えているのは棚自体の

室長：それは違う

豊島：一段まるごとの（飛び出した）実例もあるので確認してください。

豊島：予算が明確になっていないが？

室長：移転時には済ませているのでその後はご自身でお願いしたいのだが

豊島：いついつまでに申し込めば（予算含めて）対処してくれる、とかすればすすむと思われるが
床固定は個人でどうこういうのは無理かと
すべて自己責任だと何もしない

宮城：ロッカーは倒れる

豊島：物品棚は危ない

清水：TVも危ない

豊島：天吊りの人はいないのかな

清水：なかなか研究室の実情を確認しがたい

室長：一度調査をしてみた方がいいのでは？経費は別として

樋口：将来のこともあるので、今後のために基準を示しておいていただいた方が。
科研費等で設置工事も含めて考慮していかないといけないのか

室長：今後はその対策も含めて

豊島：一定以上の大きさ・重量の物品を購入する場合は対策が必要ということで

室長：研究室と共用スペースとは取り扱いが違う

豊島：知らないのですが、JISとかに何か基準はないですか

清水：ないです

室長：では今後のことも含めて考えてください

室長：ガレリアの談話コーナーは前回欠席したけどどういう風に

清水：稼働率が悪いのに今更1階に作る意味は？等

室長：それに対する学部長からの意見が添付資料のとおり

諸問題はあるがぜひ実現してほしいと

これは基本設定。まだ何もない？

清水：ないです

室長：学生課とも相談して後日、プランを室員へ送ってください

室長：樹木の剪定について

清水：大雪もあって時期をみていましてこの時期に設定した

枝払いの際、一時駐車場が使えない等があるが周知していきたい

室長：全国火災予防運動について

室長：次に審議事項へ

共用スペースについて

清水：昔の話になりますが

将来検討委員会で案のまま放置されていたようでその経緯は不明ですが

教員室は除きますが、その他の諸室は使用者がはっきりしない

そのためその他の共用室は大学が責任を持って維持管理してくべきではないかとして案を作成して

みた

実際に使用されている先生から異論があれば次回の室までに

室長：基準はないの？去年やったのは？

宮本：まとまらず。規定の方が先とそのまま時間切れで

室長：それがなくてこれが提案されるの？
もう少し資料を付けてください

豊島：大学全体として維持管理する、というのは具体的に何を？

清水：定期的に中に入って確認する

豊島：たとえば室内の中に設置されている物品も施設課が責任を負うのか？

清水：部屋のあり方のみ

豊島：部屋の管理責任は大学で、中のものは使用者にあるというのはどうかと？

清水：例えばマンションで

豊島：大家と店子の関係

清水：空間の管理を大学がみましょう。
鍵も3本を渡さず、1本は

樋口：具体的にわかりづらい、だが共同研究室は

宮城：本来の共用スペースというのは1人のものが半永久的でなく

豊島：AA研の管理室はAA研しか使用出来ないわけだが、AVライブラリとかは別の部屋に
転用できる気がしてならない

樋口：共用スペースには共同研究室も含まれているんですね？

清水：それをはっきりさせようではないかと

樋口：実際は学生が使ってますよね

室長：COEとか

樋口：共同研究室を学会で使いたいから貸してくれるというわけではないんですよね

清水：そうですね

室長：もう1回実情を調べて案を考えなおした方がいいのでは？

ほかの大学での実情みるとイメージが違うし

豊島：つくばなんかも学内ベンチャー用のスペースを作り出していますし

室長：再検討してからの方がいいかと。かえってこのままでは混乱してしまうと

豊島：事務局はのってないけど。この会議室は教員は使用していいんですか？

清水：もちろん

室長：ここはどこの管理？総務課

清水：そうです

早川：誰が管理するというわけでもないのではないかと

通路は施設課。借用は借りたものが管理するのが筋ではないか

室長：12年度から止まっているのを整理しなおさないとまたとまってしまう

特にいそがないよね

清水：いそぎません

室長：ほかになにか

早川：昨日の会議で話のあったベランダの清掃はどうするんですか

清水：やるのは支障がないんですが。

年間を通して今後をどうするのかも含めて

室長：学長は鳥インフルエンザの問題もあるので全学一斉にやる方がいいと保セから意見されている

樋口：その前に防止すると

学部の教授会で問題も出ている

清水：3つほどそのときに提案した

鉄板を取り外す。網をはる・・・

室長：針を

豊島：あれは膨大な経費がかかるのでは？

AA研はネットをかぶせていますが

清水：あれは相当経費が、かかってますね。

衛生面はわかるがお金の問題が切り離せない

室長：とりあえず、掃除をしてその後対策を

宮城：構内に乗り入れる大型バイクがまっすぐに通りぬけるがあとをたたない

留日の駐車場に夜間停めっぱなしという問題もあってステッカーを配布するとか

ゲートの辺りに対策を施す方がいいのでは

取り外しのできる柵とか

大型バイクはけっこう危険。過去に人身事故も起きているので何らかのアクションをおこさないと

室長：学生課の補佐はけっこうやってくれている

出前のバイクもけっこう奥まで入ってきている

外部利用者？

柵を設置しても深夜に事故を起こすとそれはそれで問題に

豊島：前の大学で実際に事故にあってますし。照明を設置するなりしないと

室長：22時に消灯してしまうので照明を設置しても

宮城：学生の方には学生課にもっと

清水：学生委員会でも積極的にとりあげられてはいるようで

宮城：結局、学生たちは自分たちが使う施設の周りにおきたいので。マナーの教育を。

室長：関係部署と協力しながら

次回、3月にもう1回あるの？

宮本：22日か23日頃に予定